

# Nirasaki 5

広報にらさき

May.2019

Vol.856

春の夜 幻想的に咲きほこる一本桜

(P15まちかどトピックス)





## 特集

防ごう!  
鳥獣被害

動物と共生していくために



鳥獣による農作物被害は、本市の農業振興にとって大変重要な問題であり、対応に苦慮しています。農作物への被害は営農意欲の減退にもつながり、数字として表せるものではありませんが、深刻な影響を及ぼしています。

これから田植えも始まり、農作業の最盛期を迎えます。大切に育てた農作物を動物に食べられてしまい、残念な思いをしたことのある方もいらっしゃるかもしれません。市としてもこれまで皆さんが安心して営農できるようにと様々な取り組みを行ってきました。

一方で、この地球には私たち人間だけでなくたくさんの動物が暮らしています。動物も人間も共に暮らしていけるよう、私たちにできることはどのようなことでしょうか？実際に被害防止に取り組む方々にもお話を伺いました。

## ●これまでの取り組み

市では、平成20年4月に韮崎市鳥獣害防止連絡協議会を設立し、鳥獣による被害への対策を行っています。市民の皆さんにもご協力いただき、猟友会の追い払い活動や捕獲、地域の電気柵等を用いて被害の増加を防いでいます。

また、市が策定した「韮崎市鳥獣被害防止計画」に基づき、個体数管理のために行っている管理捕獲や特定作物への被害対策として有害鳥獣捕獲を実施しているところです。

このように毎年様々な取り組みや捕獲・防除機材を導入し、効率的な捕獲や防除を行っています。各地区からの相談や猟友会の負担はなかなか減らないのが現状です。

また、狩猟者の減少や、高齢化が進行していることから、対策として新規に狩猟免許を取得する方に対し、補助を行っています。

こうした取り組みに加え、自助・共助の促進が重要であり、それに対して求められる行政側の公助を明確にすることが必要であると考えています。

## ●地域と一体となった取り組み

そこで、市ではそれぞれの地域で起きている被害や課題を明確にし、対応の手順を作る必要があると考え、集落環境診断を実施することとしました。

この集落環境診断の取り組みは平成28年度より行っています。これまで円野町上円井地区、旭町湯舟地区、清哲町御杉地区で継続して実施してきました。

今後、さらに精度を高めていくことや把握した情報をより広く周知し、理解してもらうため工夫して実施していきたいと思っています。被害に悩む地域の皆さんはご相談ください。

また、猟友会や地域住民の皆さんによる追い払い行為などは継続的に行うことにより、野生動物の出没を減少させ、被害の抑制につながるものです。市では、地域で自衛を行うっていくための体制や制度を整備し、引き続き、鳥獣による被害の軽減に努め、人間と動物が共に暮らせる環境を目指していきます。

# 動物と共生していくために

## ～私たちができること～

### 地域ぐるみで被害を減らす取り組みを



旭町湯舟地区元区長  
湯舟 征夫さん

私の住む旭町湯舟地区では、これまでサル、シカ、イノシシ等多様な鳥獣被害に悩まされてきました。当時、地区の役員としてそうした状況の相談をしてきたところ「集落環境診断」を紹介されました。被害を減らしたい、住みやすくいい地域になつてくれたらという思いから実施することを決断し、地域の方をはじめ約25名のメンバーで取り組むこととなりました。調査では実際に地域内を歩いて痕跡や誘引する原因等を調べました。電気柵周辺は見回りをしてみました。地域の中全てを見たのは初めてでした。これまで、出没していることはわかっていても原因の究明やその対策については考えたこともありませんでした。実際に調査して、私たちは知らず知らずのうち動物たちの住みやすい環境

を人里に作ってしまったというところがよくわかりました。その後ワークショップを行い、地域の理想の姿を目指すための取り組みについてアイデアを出し合いました。

最初は、「困った、困った」で行政や猟友会に何とかしてもらいたいと思うだけでしたが、こうした取り組みをしてみても、まず自分たちにできることを行うことが大事だと今は思います。地域の賛同者を募るため、説明を行うなど大変な部分もありましたが、こうした取り組みの必要性についても見直す機会となり、今では協力してくれる人も増え、地域の取り組みになりました。ですから、同じ悩みを持つ地区はぜひ実施してみてほしいと思います。専門家の指導が受けられるうえに実施後も情報交換や指導を受けることもできるのでおすすすめです。

### 人間のために命をいただく

私は猟友会の猟師として市内の有害鳥獣の駆除に協力していますが、正直、猟友会だけでは有害鳥獣による農作物への被害を防ぎきれません。大変だとは思いますが、農家の皆さんにもネットや柵を設置するなどの自衛手段を取ってみてほしいと思います。

昔は百姓さんが自分の田畑を守るために狩猟免許を取っていました。高齡化してしまつていまは、高齡化してしまつています。そこで、猟友会としては若い狩猟者の方を増やすため、さまざまな取り組みを推進していただきます。例えば、体験学習というものを実施していますが、これは実際に狩猟をする様子から動物の解体作業、食事まで一連の流れを実際に体験できるものです。体験のほかに予備講習も受講できます。ワナ猟免許は誰でも取れるので、興味のある方や被害に困っている農家さんは、ぜひ挑戦してみてください。

しています。ですが、私たち人間にも今の状況を招いている要因があるのではないかと思っています。例えば、樹種の転換や広葉樹の切り出しで山でえさとなる実がなる木が減少しています。そうなるとえさとなるものが多い人家の近くに降りてきてしまうことは避けられないかもしれません。

私たち猟師は直接生き物の命をいただいています。人間が困っているので、助けたいという気持ちで有害鳥獣の駆除に協力しています。決して遊び半分ではやれません。正直、複雑な思いではありません。私たちのやっていくことは人間のエゴかもしれませんが、ですが、これも人間の生活のためだと思つて行つていきます。一方で、動物の世界の中に私たち人間もいると思つています。ですから本当は共存できることが一番いいと思いますが、それはとても難しいことだと思つています。



峡北猟友会副会長  
水上 文廣さん

■問い合わせ 産業観光課 農林振興担当 (内線 223 ~ 225)



特集

# チーム韮崎まちづくりミーティング 「若者の選挙参加とまちづくり」



平成 28 年 6 月から選挙権年齢が 18 歳に引き下げられて 3 年が経とうとしています。今年度は 4 月に行われた山梨県議会議員一般選挙に続き、参議院議員通常選挙、韮崎市議会議員一般選挙が予定されています。そうした中、若者の選挙参加については様々なところで話題となり、全国各地で若者の選挙参加を啓発するための取り組みが行われています。そこで、韮崎市選挙管理委員会の皆さんにもご参加いただき、これから選挙権を得る高校生や 18 歳から選挙を経験したことのある皆さんと一緒に、選挙に参加しやすい環境づくりについて考えてみました。また、選挙がまちづくりの一端を担っていることを踏まえて、自分たちの住むまちに望むことなどもお話していただきました。



選挙への参加について、誕生日の関係で 3 年生のうちに選挙に参加することができなかったのですが、周りの友だちが「選挙に行った、行かなかった」という話を聞いていたなかで、今の段階だと自分の意見に自信がなくて選挙に行くかどうか様子を見てしまおうと思います。

若者にも興味をもってもらうためには、今は情報を得る手段が紙ではなくスマートフォンなどが中心となっていると思うので、そういったもので情報を得る手段が充実したらいんじゃないかと思えます。

こういった機会もそうですが、利用しているお店や市長を身近に感じられるこの距離感の近さが韮崎市の魅力なので、もっと広がってくれたらいいなと思います。



望月 凜香さん  
(龍岡町)

選挙に行くか行かないかは、まだよくわかっていないので、正直様子を見てしまうと思います。

ただ、経験者の方の声を聞いてみて少し行った方がいいのかなという気持ちは湧いてきました。

工藤 聖矢さん  
(藤井町)



授業とかでも学ぶのですが、教えてもらうだけでは分からないことも多く、選挙はやっぱり難しいなというイメージです。

まだ選挙権がないため、正直、選挙公約を見たことがないですが、直接立候補者からアプローチしてもらった方が興味を持てると思います。例えば学校に来てくれるとか。もっと近くに感じることでよかったらいいなと思います。

相馬 花音さん  
(藤井町)



樋口 壮さん  
(大草町)

選挙のイメージは、重苦しいものだと思います。硬い感じですね。  
まちにあるといいものについて、自分は野球をやっていますが、公式試合ができるような野球場といえば甲府市や富士河口湖町にしかないのが公式試合のできる球場がまちとして整備されたらうれしいと思います。



また、自分の夢はゲームクリエイターになることなのですが、市内にそういう会社がないので設立されるといいなと思います。

青柳 明華梨さん  
(神山町)

選挙には、親が行くなら行こうと思います。自分一人だけだと少し行きづらいうと思います。

児童会・生徒会選挙に自分が立候補して思ったことは、責任感が必要な仕事だと思うので、選ぶ側にも同様に責任があると思います。小さな一票かもしれないですが、それで何かが動いてしまうと思うと重いと感じてしまいます。



吉井 海斗さん  
(旭町)

高校3年生の時に初めて行った選挙は、期日前に投票をしたのですが、一人で行った市役所の期日前投票所は静かで重い空気ですごく緊張してしまいました。それに投票所に入ったときの視線が気になりますよね。場所も市役所や公民館だけでなく、二コリと

かでもやれるようになると思います。二コリでやるなら自分が行きます。

誰に投票すればいいのかわからないけれど投票には行かなければならない、投票率を下げてはいけないという思いから、経験した2回の選挙ではなかなか選ぶことができませんでした。親から意見も聞き取りました。自分の意思で決めるべきだと思っています。投票に行くことには意味があると思っています。

学校での役員決めとかは、人気投票で形式的になりがちな気がします。学校ではやり方をしっかり考えて実施してほしいと思います。

葦崎市は医療費が無料だったり、子育て政策が充実している、市民の意思として子どもにお金をかけようという意思があつて、それが選挙で反映されているのかなとは思っています。



葦崎市長 内藤 久夫



私は20歳の時に初めて投票をして、これまでほとんどの選挙に投票してきました。でも、最初の頃は誰に投票していいかわからなかったですね。私も昔、吉井さんと同じように悩んで投票に臨んだことがあります。この人だと決められなかったけれど投票率は下げられないと思いました。選ぶことは難しいかもしれませんが、吉井さんの言うようにまず選挙に行くことが大事ですよ。

世の中にはいろいろな選挙があるけれど、身近なところの選挙から興味を持ってもらえるといいと思います。

こういう施設や制度があつたらいいとか要望を出してみますよね。こういう風になって欲しいという思いを実際に実行してくれる人を選ぶのが選挙ですよ。

## まとめに

この日、参加者の皆さんから「会場が重苦しい雰囲気緊張する」という意見が多数挙げられたことから、内藤市長を中心にその場で当日参加された葦崎市選挙管理委員会の皆さんにお願いをして、検討いただいた結果、投票所の硬い雰囲気を解消するために投票所でBGMを流す取り組みを実施することが決定しました。実際、3月30日～4月6日に行われた山梨県議会議員一般選挙の期日前投票所（葦崎市役所）で音楽を流しました。

今回参加してくださった皆さんをはじめ、若者の皆さんに選挙やまちづくりに少しでも興味を持っていただき、皆さんの未来を担うその一票を大切にさせていただけたら幸いです。



消防団活動にご協力を！

大切なまち、大切な人を守るため、  
消防団は頑張っています！

近年、少子化や就業構造の変化等により、団員の確保が困難になってきています。消防団員を蕪崎市全体でサポートする体制を整え、災害等に強いまちづくりを推進していくため、ご協力をお願いします。

## サポート店

### 【協賛店のメリット】

- ・集客の効果、商店活性化
- ・地域貢献、イメージアップ

### 【優遇サービスの例】

- ・料金の〇%割引
- ・ポイント〇倍
- ・ワンドリンクサービス等



団員証の提示

消防団員優遇サービスの提供

## 蕪崎市

- 市内事業所への協力依頼
- サポート協賛店の登録（サポート店表示証を配布）
- 団員や市民への制度周知（団員証配布、広報・HP掲載）

## 商工会

- 会員への協力依頼
- 制度の周知



## 消防団員

### 【消防団のメリット】

- ・優遇サービス
- ・団員勧誘への活用
- ・消防団の認知度向上



### 消防団サポート店を募集！

消防団サポート事業は、消防団員やその家族に対し、「料金の〇%割引」・「ポイント〇倍」などの優遇措置をサポート店からご提供いただき、消防団員の確保につなげていく取り組みです。

現在、60店舗にご登録いただいておりますが、団員から好評を得ていることから、さらなる拡大を目指しています。市内店舗の皆さんの消防団活動への支援について、「理解、ご協力をお願いします」。

#### ■申込方法

「蕪崎市消防団員サポート店登録申請書」に必要事項を記入し、お申し込みください。申請書は蕪崎市商工会、総務課または市ホームページから取得できます。

### ■問い合わせ 蕪崎市商工会

☎22・2204

### 消防団協力事業所を募集！

消防団協力事業所表示制度は、消防団活動に協力している事業所に対して表示証を交付し、社屋への掲示やホームページでの公表、広報誌に掲載・公表すること等で、消防団への協力が、事業所の社会貢献として広く認知されるものです。

事業所等のイメージアップとともに、地域防災体制の一層の充実と消防団員の活動しやすい環境づくりにご協力をお願いします。

### 消防団活動協力員を募集！

近年、消防団員の確保が非常に難しく、また、消防団員のサラリーマン化により、災害発生時、迅速に現場に到着できる団員が減少しています。

災害発生時において、市民の生命および財産を守り、被害の拡大防止や軽減を図るため、消防団退職団員や消防活動にご理解をいただける皆さ

んによる消防団活動協力員を募集します。

#### ■申込方法

「蕪崎市消防団活動協力員登録申請書」に記入、押印していただき総務課危機管理担当へ提出してください。なお、申請書は総務課または市ホームページから取得できます。

### 女性消防協力隊「まもり隊」を結成！

4月14日、蕪崎市消防団命令交付式で、市長から隊員に任命書が交付されました。

まもり隊は、地域減災リーダーの資格を有し（取得見込を含む）、女性目線による本市の防災・減災・消防活動等に支援・協力をいただくなかで、市民がより安心して暮らせるまちづくりを目指すものです。

随時、隊員を募集していますので、興味のある方はお問い合わせください。



#### ■申し込み・問い合わせ

総務課 危機管理担当

（内線339・3399）

# 葦崎市消防団

## 辞令交付式を挙行

4月14日、葦崎市宮総合運動場体育館で平成31年度葦崎市消防団辞令交付式が行われ、団長、副団長ほか消防団役員および43名の新入団員に辞令が交付されました。団員が総力を結集し、市民の安全で安心な生活を守るため、消防活動を行います。



▲団長辞令

### 団長辞令

井出 秀美

### 副団長辞令

保坂 耕  
工藤 達也  
比志 一仁

### 分団長

葦崎分団 山寺 政剛  
穂坂分団 野尻 剛  
藤井分団 平賀 規道  
中田分団 清水 学  
穴山分団 嶋津信太郎  
円野分団 堀内 敏仁  
清哲分団 清水 昌弘  
神山分団 中田 中

### ラップ隊長辞令

伊藤 和正

### 副分団長辞令

葦崎分団 原 広伸  
穂坂分団 降矢 孝博  
藤井分団 水上 拓  
中田分団 齊藤 治  
穴山分団 長谷川真吾  
円野分団 秋山晃一郎  
清哲分団 小澤 辰仁  
神山分団 下平 朗広  
旭分団 樋口 誠  
大草分団 清水 秀樹  
竜岡分団 横内 克仁  
葦崎分団 岩下 元弘

### 部長辞令

岩下 元弘  
八巻 良輔  
雨宮 和也

穂坂分団	柳本 一幸 横森 寛典 仲澤 清人 廣瀬 公太 木下 義則 横内栄一郎 猪股 宏充 石川 和男 青木 潤 向山 将司 青木 雅美 高添 秀文 中山 正樹 宮崎 洋一 伊東 勝巳 田中 俊彦 神谷 伸一 青山 光彦 伊藤 洋治 伏見 麻央 坪 智正 阿部 洋介 石井 信一 藤巻 英司 雨宮 博一 功刀 崇裕 大村健一郎 飯室 和樹 三枝 健 湯舟 洋貴 飯野 正寛 佐々 享平 田中 賢 土橋 昌幸 中山 昌平
------	---

### 班長辞令

岩出 俊介  
篠原 豊

葦崎分団	向山陽一郎 市川 徳一 小林 重治 鈴木 英和 齊藤 学 雨宮 裕器 伏見 和彦 岩下 幸治 名取 克敏 大柴 正仁 広瀬 充 平賀 一彦 齋藤 大 三枝 鉄也 福田 典和 志村 淳 宮野 正己 渡邊 立哉 小尾 智哉 窪田 基樹 小沢 浩一 本多 孝行 黒澤 篤志 長田 由孝 小澤 浩二 秋山 昌彦 守屋 淳一 榎林 亮人 島田 親 伊藤 正樹 小澤 修平
------	--

神山分団	加賀爪冬彦 山本 真也 小畑 和也 功刀 信耶 内藤 吉彦 三井 圭 樋口 政幸 田中 俊彦 鈴木 勇也 中島 章 湯舟 茂基 秋山謙太郎 湯山 竜士 矢崎真太郎 漆原 俊 窪田 幸彦 志村 祐也 若尾 拓海
大草分団	大柴 敦
竜岡分団	吉田 哲哉 小林 和記 原 誠 松原 千秋 長坂 拓弥 久保寺崇史 岡村 晃 宮川 政彦 廣嶋 一斗 保延 高徳 横内 貴治 仲澤 寛之 上野 公之 小田切陸人

### 新入団員辞令

中田分団	小沢 竜一 秋山 昌仁 山岸 俊揮 加藤 雄哉 川口 晃弘 河西 弘樹 守屋 翔太 栗原 秀和 長坂 克也 岡田 慎平 中山 和也 高左右 裕 小澤 翔太 小林 周慎 坂本 大輔 寺崎 郁央 西谷地力也 山本 大貴 功刀 照充 下玉利 蓮 杉坂 颯也 小侯 和也 山内 洋一 大橋 明男 横内 康平 坪井 俊裕 中島 昂大 野口 佳祐
------	--



▲新入団員宣誓(山本大貴)

5月24日（金）が申請期限です！

# 障害者手帳をお持ちの方に対する 軽自動車税の減免のお知らせ

身体等に障がいがあり、下表に該当する方は軽自動車税が減免になります。（ただし、普通自動車で減免を受けている方は対象になりません。）

また、手帳要件に該当する障がいのある方の通学・通院・通所のために常時介護をする方が運転する場合も対象になります。

## ■減免の手続き

### ① 昨年度申請をした方

昨年度に減免の申請をされた方は、今年度以降申請内容に変更がない限り、毎年度申請する必要はありません。昨年度の内容に変更があった方は、改めて申請が必要です。

### ② 今年度新たに申請する方

軽自動車税の納税通知書が届きましたら、**5月24日（金）**までに税務収納課で手続きを行ってください。

## ■手続きに必要なもの

### ■本人運転の場合

- ① 軽自動車税の納税通知書
- ② 身体障害者手帳、戦傷病者手帳のうち該当するもの

（複数ある場合は全て）

③ 運転免許証（本人のもの）

④ 車検証 ⑤ 印鑑

⑥ マイナンバー通知カード

またはマイナンバーカード

### ■家族運転または常時介護者運転の場合

① 軽自動車税の納税通知書

② 身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のうち該当するもの全て

③ 運転免許証（運転する方のもの）

④ 車検証 ⑤ 印鑑

⑥ 納税義務者のマイナンバー通知カードまたはマイナンバーカード

⑦ 家族運転の場合  
減免資格生計同一証明書  
・常時介護者運転の場合  
減免資格常時介護証明書

⑧ 問い合わせ  
税務収納課 市民税担当  
（内線1555）

⑨ ⑦の問い合わせ  
福祉課 障がい福祉担当  
（内線182・183）

表1 軽自動車税減免対象者の障がいの範囲

障がいの区分	障がいの級別		
	本人運転の場合	家族運転・住居および生計を一にする者 または常時介護する者が運転する場合	
視覚障害	1級～4級		
聴覚障害	2級・3級		
平衡機能障害	3級		
音声機能障害（喉頭摘出による音声機能障害に限る）	3級	—	
上肢不自由	1級・2級		
下肢不自由	1級～6級	1級～3級	
体幹不自由	1級～3級・5級	1級～3級	
乳幼児期以前の 非進行性の脳病変による運動機能障害	上肢機能	1級・2級	
	移動機能	1級～6級	
心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこうまたは直腸・小腸機能障害	1級・3級		
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害・肝臓機能障害	1級～3級		
戦傷病者手帳【黒色】	視覚障害	特別項症～第4項症	
	聴覚障害	特別項症～第4項症	
	平均機能障害	特別項症～第4項症	
	音声機能障害（喉頭摘出による音声機能障害）	特別項症～第2項症	特別項症～第4項症
	上肢不自由	特別項症～第3項症	
	下肢不自由	特別項症～第6項症および第1款症～第3款症	特別項症～第3項症
	体幹不自由	特別項症～第6項症および第1款症～第3款症	特別項症～第4項症
心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこうまたは直腸・小腸・肝臓機能障害	特別項症～第3項症		
療育手帳【紺色】	—	障害の程度A	
精神障害者保健福祉手帳	—	1級かつ自立支援医療受給者証の交付を受けている者	

表2 軽自動車税減免対象の車両の範囲

所有者	障がい者本人	運 転 者		
		障がい者本人	障がい者と同居の生計同一者	身体障がい者等および未成年者または70歳以上の者のみで構成される世帯の身体障がい者等を常時介護する者（障がい者と別居している者）
所有者	障がい者本人	減免あり	減免あり	減免あり
	障がい者と同居の生計同一者	減免なし	減免あり	減免あり

\*表1により減免の対象とならない場合があります。

\*生計を一にする者（家族等）・常時介護する者が運転し、減免を申請する場合には、⑦減免資格証明書が必要です。

\*軽自動車税とは原動機付自転車・二輪の軽自動車・二輪の小型自動車・軽自動車・トラクター等です。

\*税制改正により、10月から従来の軽自動車税は軽自動車税（種別割）に名称が変更となります。



歩くことから始めませんか？

# にらさきいきいきウォーキング

参加無料！

今回のコースは円野町内5キロ

ウェルネスポイント対象事業です！

## 参加者募集

誰もが気軽にできるウォーキングを一緒に楽しみませんか？

今回は円野町内を約5キロを歩きます。また、当日はスポーツ推進委員より歩き方の指導、終了後には食生活改善推進員による健康食の試食があります。

なお、11月16日（土）、2020年3月7日（土）にも開催予定です。詳しくは広報でお知らせします。

■日時 5月25日（土）9時20分から（受付9時から）

■集合場所 つぶらの会館（円野町下円井1199-3）

■持ち物 汗ふきタオル、水分補給できる飲み物等

※参加費は無料です。（事前に申し込みが必要です。）

※ペットの同伴はご遠慮ください。

※悪天候の場合は葦崎市営体育館で健康講座や運動を行います。

※ウェルネスポイントについては広報4月号をご覧ください。

■申し込み・問い合わせ

健康づくり課 保健指導担当 ☎23-4310 ㊟23-4316



健康で安心して暮らすために

## 予防接種に関する重要なお知らせ

### 日本脳炎の予防接種

日本脳炎の予防接種は接種後に重い病気になるた事例があったことをきっかけに積極的な勧奨を差し控えています。その後新たなワクチンが開発され、現在では通常通り受けられるようになっていきます。

このため、平成11～18年度に生まれた方は、予防接種を受ける機会を逃していることがあります。母子健康手帳等をご確認いただき、接種を希望される方は、健康づくり課へお問い合わせください。

なお、今年度18歳となる方は、第2期の接種を逃している場合があるため、市で接種歴が確認できない方については5月中旬にご案内を送らせていただきますので、ご確認ください。

また、通常、日本脳炎2期の対象となる方は9歳以上13歳未満の方です。今年度9歳になる方については、順次予約票を郵送していますので、1期が接種済みであるかを含

め母子健康手帳をご確認のうえ、接種をお願いします。公費接種期間や接種間隔等詳細については、健康づくり課へお問い合わせください。

### 子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年4月から定期接種化（対象は中学1年生相当から高校1年生相当の女子）されましたが、接種による副反応報告が寄せられたため、厚生労働省では現行のワクチン接種の積極的勧奨を行わないよう勧告しています。

接種を希望される場合は、ワクチンの有効性とリスクを十分ご理解いただき、医療機関にご相談のうえ、健康づくり課へお問い合わせください。

### 問い合わせ

健康づくり課 健康増進担当

（保健福祉センター内）

☎23・4310



## 歯と口の健康週間

歯の無料健康相談



6月4日～10日の歯と口の健康週間に合わせて「歯の無料健康相談所」を開設します。歯科医師による健診・相談、無料フッ素塗布・洗口等、たくさんの方が利用があります。子どもから大人まで、お気軽にご来場ください。

■日時 6月2日（日）

9時30分～12時30分

### 会場

市民交流センターニコリ  
1階オープンスペース他

### 問い合わせ

健康づくり課 健康増進担当  
（保健福祉センター内）

☎23・4310



心配ごと、悩みごとを一人で抱えていませんか？

# 支えあう 住みよい社会 地域から

毎年、5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。民生委員・児童委員は、安全・安心のまちづくりを目指し、関係機関と連携し様々な取り組みを推進しています。

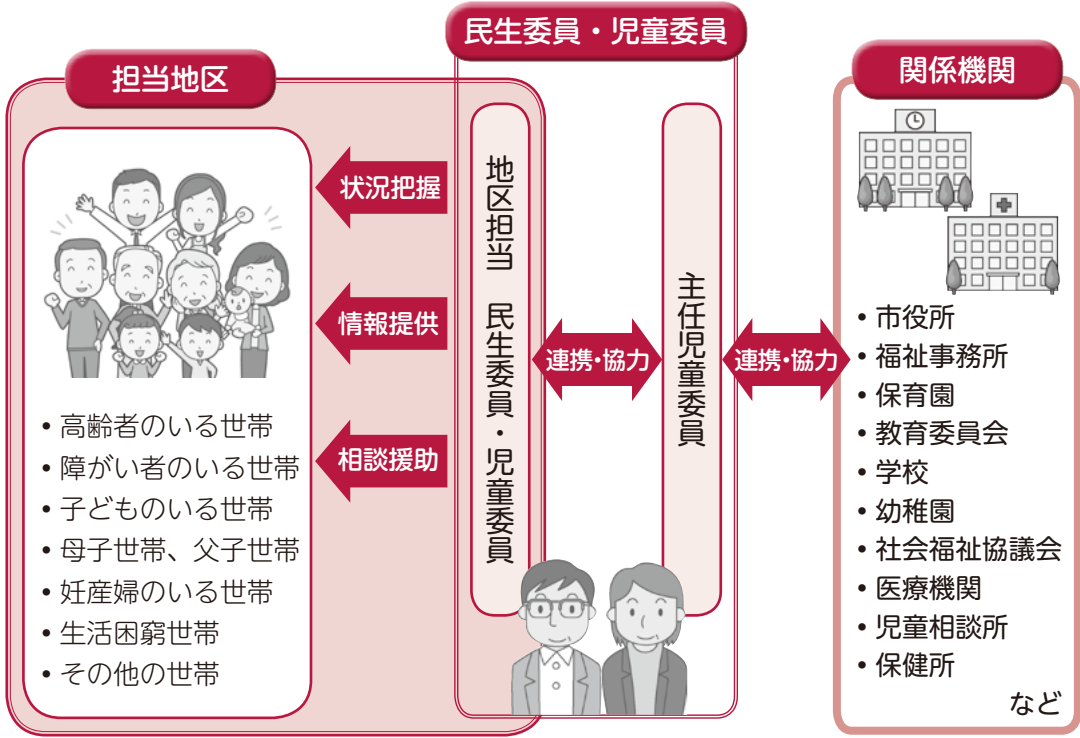
## ■民生委員・児童委員

市内では厚生労働大臣より任命された111名の方が現在活動しています。地域福祉推進のため、地域住民の相談役、行政など関係機関とのパイプ役として、高齢者等の見守り活動を行っています。

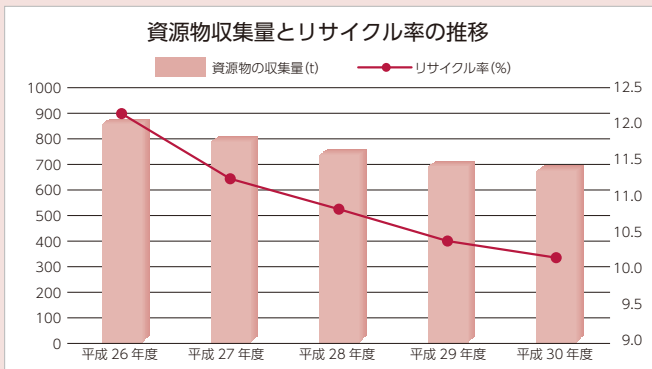
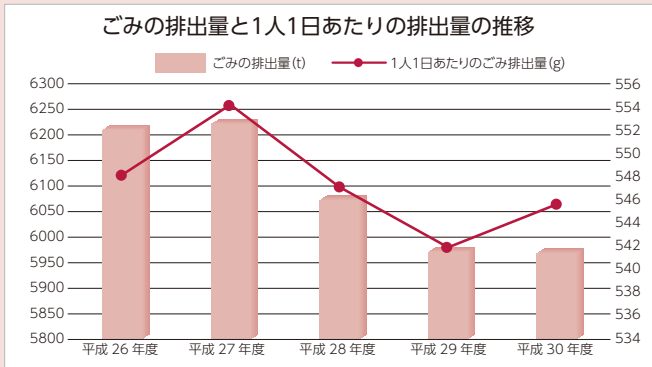
※相談業務にあたるため、特別職の地方公務員という立場で、守秘義務が課せられています。

## ■主任児童委員

民生委員・児童委員のうち、厚生労働大臣より指名された22名の方が、児童福祉を専門に活動し、虐待防止・育児相談・教育相談等を行っています。民生委員・児童委員は、各地区に配置されていますので、お住いの地区担当の方が不明な場合は、お問い合わせください。



■問い合わせ 福祉課 社会福祉担当 (内線 181)



平成27年度から取り組んできましたごみ減量アクションプランの結果が出ましたのでお知らせします。

平成30年度末の1人1日当たりのごみ排出量520gを目標としていましたが、結果は545gで、25g上回り、達成できませんでした。

ごみ減量アクションプランは終了しても、減量の取り組みは継続してください。今後「二ーラのエコ情報」は発

## ごみ減量アクションプラン結果報告

行しますので、ぜひお読みください。生活するうえでごみは必ず出るものです。処理費用を少しでも減らすこと、資源リサイクルへ少しでも回すこと、物であふれる時代だからこそ無駄を少しでも減らすなど、全員で考えて減量に取り組みましょう。



■問い合わせ  
市民生活課 生活環境担当  
(内線131・132)



## 振込詐欺抑止電話装置の購入・設置費助成のご案内

市では、増加する振込詐欺等を未然に防止するため、特に被害を受けやすい高齢者がいる世帯を対象に、振込詐欺抑止電話装置購入・設置費を助成しています。この装置は、着信前に「この電話は、振込詐欺等の犯罪被害防止のため、会話内容が自動録音されます。」とアナウンスを流し、振込詐欺を抑止します。

### ■使用方法

ご自宅の電話機回線に当該装置を接続して使用します。

※警備会社のセキュリティ、ガス会社のガス管理機器、安否確認情報機器等が接続されている場合には、この装置は接続できません。



### ■助成対象者 65歳以上の高齢者がいる世帯の方

※単身・同居は問いません。

### ■助成金額 装置1台につき10,000円

※個人負担3,000円(10月から3,210円)。

※1世帯につき1台に限る。

### ■助成台数 20台(先着順)

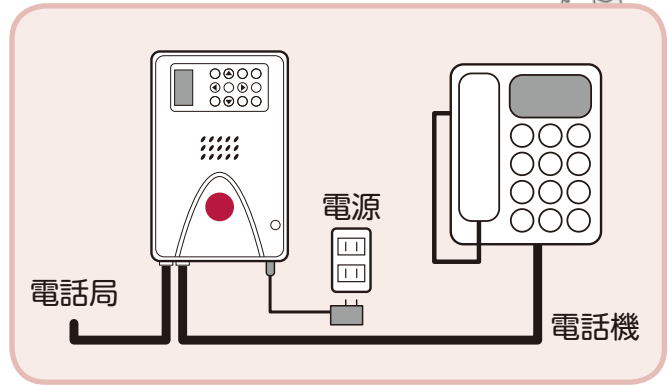
※予定台数に達し次第締切。

### ■装置の取付け

市と協定を締結した事業者が行います。

### ■申し込み・問い合わせ

産業観光課 商工労政担当 (内線216)



## 木造住宅の耐震に対する各種制度のご案内

昨年6月の大阪府北部地震はいまだ記憶に新しく、日本各地で頻発する大地震に注目が集まっています。

本市における東海地震の最大震度は6弱と想定されています。昭和56年以前に建設された建物は地震時、建物倒壊の危険があります。必ず無料耐震診断を受けましょう。



### 無料木造住宅耐震診断

#### ■対象住宅

- ・昭和56年以前(旧耐震基準)に建築された木造個人住宅(共同住宅を除く)
- ・2階以下で、延床面積300㎡以下の住宅

・併用住宅の場合は、過半が居住部分のもの

■診断内容 市が委託した診断者が訪問し、住宅の目視診断・聞き取りなどを行う2時間程度の調査です。

### 耐震改修設計費助成

耐震診断の結果、耐震不足と判断された住宅の耐震改修設計の一部を助成します。

※設計費用の2/3以内とし、上限20万円

### 耐震改修費助成

耐震診断の結果、耐震不足と判断された住宅の耐震改修工事に対し、工事費の一部を助成します。

※補助率はお問い合わせください。(上限120万円)  
※耐震シエーター設置の場合は上限24万円を助成します。

### 解体工事費助成

耐震診断の結果、倒壊の危険がある住宅を解体する場合費用の一部を助成します。  
※解体費用の1/10以内とし、上限10万円

NEW

### ブロック塀に関する補助制度

- 市の指定路線に面しているブロック塀の撤去について工事費の一部を助成します。
  - 耐震診断の対象住宅のブロック塀を点検します。
- ※ブロック塀に関する補助については事前にお問い合わせください。

■問い合わせ  
※申込上限に達し次第終了。建設課 建築営繕担当

(内線244)

## 移動販売車が巡回します!

日常の買物の支援として、移動販売車の巡回事業を実施していますが、利用が低迷している地域があります。月曜日から金曜日(祝日除く)。ただし5月1日、2日、6日は巡回します。まで、市内各所を巡回していますので、皆さんぜひご利用ください。

詳細は、市ホームページでご確認いただくか、産業観光課商工労政担当までお問い合わせください。

### ■問い合わせ

産業観光課 商工労政担当 (内線215)



# 戦国ヒルクライム in 萠崎・甘利山

## ～甲斐の国 激坂決戦～

ヒルクライムは、山地や丘陵など自然の地形を活かした登坂コースで、タイムを競う自転車競技です。

萠崎・甘利山大会は、コース距離 11.7 km、標高差 1,138 m、平均勾配 9.7%を誇り、全国屈指のコースとの評価を得ています。年齢、性別、競技経験ごとに参加部門が選べ、「武田の里・にらさき」にふさわしい賞も多数ご用意しています。

あなたも真夏の激坂にチャレンジしてみませんか？



**7月6日(土) 受付**  
**7月7日(日) パレード・競技**

■会場 みだい体育センター～甘利山広河原駐車場

■エントリー締切 6月19日(水) エントリーは <http://www.tour-de-nippon.jp/series/nirasaki/entry/>

カテゴリー		競技内容	参加料/人	定員	出場資格	表彰対象
ロード	A	既定距離の走行タイムを競うヒルクライムレース	6,500円	600人	高校生～29歳	上位3位 女子上位6位
	B				30～39歳	
	C				40～49歳	
	D				50～59歳	
	E				60歳～	
	F				女子	
	G				ヘビー級(80kg以上)	
MTB	男子				高校生以上	
	女子				高校生以上	
ジュニア	中学生(男女)		3,500円		中学生	
	小学5～6年(男女)		3,000円		小学5～6年	

### ボランティア募集

大会中、ボランティア活動を行っていただける方を募集します。

#### ■活動内容

- ・ イベント会場およびゴールでの作業 ・ コース安全管理、給水所
- ・ 参加者の受付、完走証引渡し、計測チップ回収等作業

■応募資格 高校生以上の健康な方

■応募締切 6月21日(金)

■応募方法 電話またはFAX

※活動内容等の詳細は、後日応募者へ通知します。



申し込み・問い合わせ 産業観光課 観光担当 (内線 213・214) FAX23-1215

### 国際交流してみませんか？ ホストファミリー募集！

市では、姉妹都市であるアメリカカリフォルニア州フェアフィールド市と学生の派遣交流を行っています。今年も7月上旬から約3週間、引率者を含む7名が萠崎市を訪れます。

日本にいなから多様な価値観や文化を共有できる、素敵な体験をしてみませんか？ご応募をお待ちしています。



#### ■期間

7月9日(火)～29日(月)

【21日間・予定】

#### ■応募締切

5月14日(火)

※総合政策課に直接申込

#### ■申し込み・問い合わせ

国際交流実行委員会事務局

(総合政策課政策推進担当内)

(内線357)





# 南アルプスユネスコエコパーク 甘利山グリーンロッジ5月1日オープン!

「山梨百名山」のひとつでもある甘利山は、6月中旬ごろレンゲツツジの大群落によって山頂一帯が真紅に染まります。高山植物の宝庫としても知られ、夏から秋にかけては貴重な植物が咲き誇ります。また、山頂からは富士山やハケ岳など、大パノラマを望むことができます。自然観光やハイキングの拠点として、ご家族・グループで、ぜひご利用ください。

■開設期間 5月1日～10月31日

■利用料金



施設	単位	使用者・部屋区分	使用料	
			市内	市外
大 部 屋	宿 泊 (1人/1泊)	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校その他これらに準ずる学校の児童または生徒	300円	300円
		その他	1,100円	1,700円
個 室	宿 泊 (1部屋/1泊)	4人部屋 (5人)	5,000円	7,000円
		8人部屋 (9人)	10,000円	14,000円
	休 憩 (1部屋)	4人部屋	1,500円	2,500円
		8人部屋	3,000円	5,000円
炊事場	1人分/1回		100円	100円
シャワー	1人/1回		100円	100円
寝 具	1組/1回		300円	300円

※使用者・部屋区分欄の( )は、エキストラベッド使用時定員です。

※シャワーをご利用の方は、タオルをご持参ください。 ※宿泊者以外の炊事場供用時間は、10時から16時まで。

※自炊施設のため、食材は各自でご持参ください。 ※小学校就学前の乳幼児は、施設使用料無料です。

■問い合わせ 産業観光課 観光担当 (内線 213・214)

■申し込み 甘利山グリーンロッジ ☎ 090-8595-6141

## 大募集

### 今年の主役はあなたです!

今年も開催決定!! ~みんなで創るふるさと文化プロジェクト~

### 演劇出演者を大募集します!

今年にはわに塚のサクラを舞台にした創作歴史劇『<sup>わに</sup>主仁塚物語』を制作します。よしもと興業山梨住みます芸人“ぴっかり高木といしいそうたろう”さんがプロジェクトリーダーとして参加します。出来上がった作品は11月の韮崎市生涯学習フェスタ'19で上演予定です。

■対象・人数

高校生以上・18名程度

■練習

6月～11月  
月2回10回程度

■募集期間

5月1日～5月31日

■練習会場

未定

日程、時間等詳細はお問い合わせください。



プロジェクトリーダー  
ぴっかり高木といしいそうたろう

■申し込み・問い合わせ

(一財) 武田の里文化振興協会

☎ 0551-30-0510

☎ 0551-30-0511

✉ breeze@waltz.ocn.ne.jp

## 100歳おめでとうございます!!

2月27日(水)、富士見ヶ丘の楠米子さんが100歳の誕生日を迎えられました。楠さんは静心寮で勤務されたご経験があり、本市のためにご尽力いただきました。

詩吟が好きで過去には山梨県知事賞を受賞するほどの腕前だったそうです。今でも時々吟じているという楠さん。「趣味があるということは楽しみがあるということだから大切」と元気に大きな声でお話してくれました。



## ワインセミナー開催

3月16日(土)、韮崎市民交流センターニコリで、ワインを楽しみたい方やワインに詳しくなりたい方を対象に「NIRASAKI ワインセミナー」を開催しました。

当日は16名の方が受講され、市内にあるワイナリーの紹介や、日本ソムリエ協会認定ソムリエを講師に招き、ワインの基礎知識や開栓方法のレクチャーなどの講義のほか、用意されたワインに合うおつまみとともに市内ワイナリーのワインを楽しみました。



## オリンピック・パラリンピックフラッグが巡回

3月21日(木・祝)、韮崎市民交流センターニコリで、「東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー in 山梨」が開催されました。このイベントはオリンピック・パラリンピック競技大会に向けて気運醸成や大会・競技への理解促進を目的に実施され、全国を巡回しています。山梨県内の各市町村は3月に巡回しました。東京2020オリンピック・パラリンピックまであと1年、皆さんで盛り上げていきましょう。



## サッカークリニックを開催

3月23日(土)、韮崎市サッカー協会は韮崎市地域おこし協力隊事業として、元ヴァンフォーレ甲府の土橋宏由樹さんと須藤大輔さんをコーチに招き、韮崎市営総合運動場でサッカークリニックを開催しました。

当日は市内の小学1～5年生約90名が参加し、ドリブル等のテクニックを学んだほか、試合形式の練習も行いました。最後はコーチ陣とも対戦し、サッカーを思い切り楽しみました。



## ニラサキーゼ倶楽部が楽習会を開催

3月23日(土)、韮崎市商工会館でニラサキーゼ倶楽部楽習会が行われました。ニラサキーゼ倶楽部は女性が輝けるまちを目指し、韮崎が好きな女性により構成された団体で、昨年10月に発足しました。今回は韮崎警察署の協力のもと、紙芝居による電話詐欺の手口や対策の紹介、護身術講座が実施されました。参加した会員の皆さんは講習を聴くだけでなく、実技も体験し、自分の身はもちろん、家族も守るための手法を楽しく学びました。







## 100歳おめでとうございます！

3月27日（水）、大草町の武川きみさんが100歳の誕生日を迎えられました。生まれてからこれまでずっと大草で暮らしている武川さん。日記を毎日書いているほか、携帯電話でメールを送ったり、裁縫もしたりと趣味も豊富です。健康の秘訣は規則正しく生活することだそうです。

たくさんの笑顔溢れるご家族に囲まれて、穏やかな笑顔でお話してくれる姿が印象的でした。

## わに塚のサクラライトアップ

3月29日（金）、わに塚のサクラのライトアップ点灯式が行われました。今年はバーブ・ナカジマさん、リリィさん、金子敏昭さんによる野外コンサートが行われ、幻想的な夜桜とともにボサノバの音色が来場者を楽しませてくれました。

また、初めての試みとして、武田地区の皆さんや葦崎西中学校生徒のご協力をいただき、わに塚のサクラ駐車場からの道中にあんどんが置かれ、暖かい光が観桜者を優しく導いてくれていました。



## 市制施行65周年記念して公開収録を実施

4月4日（木）、東京エレクトロン葦崎文化ホールで、市制施行65周年を記念し、NHK甲府放送局と共催でNHKBSプレミアムの番組「新・BS日本のうた」の公開収録を実施しました。

素晴らしい名曲の数々を豪華な出演者の皆さんが歌い、共演した葦崎高等学校の吹奏楽部、合唱部や市内で活動するファイブダンススタジオの皆さんもステージを盛り上げました。

番組は5月3日（金・祝）16時30分からNHKBSプレミアムで放送します。



## 小林一三翁直筆の書簡をご寄附いただきました

4月5日（金）、首都圏葦崎会会長の清水美知雄さんと同会相談役の内田孝さんから、本市出身で阪急電鉄や宝塚歌劇団の創設者である小林一三翁直筆の書簡をご寄附いただきました。

手紙は宝塚歌劇団の劇作家である堀正旗氏に宛てて書かれたもので、全部で3枚です。小林一三翁直筆の書簡は本市では初めての資料です。今後、内容をさらに研究し、市民の皆さんにも広くご覧いただけるように準備していく予定です。



## 第48回信玄公祭り・甘利備前守虎泰隊出陣

4月6日（土）、第48回信玄公祭りが開催され、本市からは三井金属ダイカスト（株）の皆さんが、甲州軍団「火の5番隊」甘利備前守虎泰隊に扮して参加しました。

一行は、武田八幡宮での先勝祈願を終えたのち、葦崎駅前広場で出陣式を行い、観音山公園から上げられた狼煙を合図に、甲府本陣に向け堂々と出陣しました。

甲府本陣では信玄公や武田二十四将とともに、威勢の良い勝ち鬨と勇壮な姿を披露し、訪れた観覧者を魅了しました。



市民交流センター **ニコリ** イベント

**ニコリ主催**  
**イベント**  
☎22-1121  


**■日時** 4月21日(日)  
～5月31日(金)  
9時30分～17時30分  
(入館は17時まで)

**■場所** ニコリ地下  
アートギャラリー1・2

**■入館料** 500円  
(小中高生および障害者手帳  
をお持ちの方と同伴者1名  
無料)

**学んでにっこり**

～穴山を散策しよう!～  
史跡や名所の解説を聞きながら楽しく歩き、地元の魅力を再発見しませんか?

**■日時** 5月19日(日)  
9時10分～16時

**■対象** 健康な男女

**■持ち物** 飲料水、タオル、  
履食、電車賃(400円)、  
雨具、常備薬等

※中学生以下は保護者同伴  
総合受付前

※動きやすい服装でご参加ください。

**■参加費** 100円  
**■定員** 20名

**■講師** 関間 俊明氏  
(市教育委員会)

**■雨天時** 館内の会議室で座学を行います。

**フラダンス教室**

初心者も大歓迎!一緒に楽しく踊りましょう!

**■日時** 6月5・12・19・26日、7月3・10・17・24日  
(水曜日・全8回)  
13時30分～15時

**■場所** ニコリ1階音楽室1  
**■参加費** 8,000円  
**■定員** 15名

**■持ち物** タオル、飲料水  
**■服装** Tシャツにスパッツやジャージなどの動きやすい服装。パウスカートの貸し出しもあります。※パウスカートをお持ちの方はご持参ください。

**■講師** 沢田 美千代先生

**※各講座の申込方法**

ニコリ1階総合受付で、参加費をお支払いください。

大村記念  
図書館  
☎22-4946  


**「にっこり動物園開園」展示**

みんなは動物園好きかな? 甲府市遊亀公園附属動物園が今年で100周年って知ってた? 図書館にも動物園がやってきました。動物の図鑑や絵本はもちろん、特設パングコーナーなど盛りだくさん。目指せ、「にっこり」ハカセ!

**■展示期間** 4月27日(土)～5月30日(木)

**「にっこり10YEN市**

保管期限の超過した雑誌を1冊10円で販売しています。2009～2014年度のさまざまなジャンルの雑誌、約80タイトル約5,000冊が対象です。なくなり次第終了となります。

**■日時** 4月30日(火)～5月6日(月) 9時～20時

**■場所** 図書館力ワンター前

**3日間限定!ブックカフェ**

「No!aへようこそ!」  
「アジアを旅しよう!」  
珈琲、紅茶の他ジャスミンティーや柚子茶などアジアのお茶をお楽しみください。  
本のブッカー掛けや英字新聞でエコバッグを作るワークショップも行います。お楽しみ!

**■日時** 5月1日(水)～3日(金)10時～16時

本のブッカー掛けは随時行っています。大切な本をお持ちください。(一人1冊)

英字新聞deエコバッグワークショップは5月2日(木)14時～16時のみ(先着順4～5名ずつ、随時入替制)

**■場所** ニコリ2階会議室9

**■対象** 当日、本等を1冊以上借りた方、販売雑誌を購入した方にドリンクチケットをお渡しします。

**おはなし会と折り紙遊び**  
絵本の読み聞かせ、手遊び、折り紙作りなど

**■日時** 5月11日(土) 14時～15時

**■対象** 幼児～小学校低学年

**朗読のこころ**  
5月は市内3つの朗読ボランティアグループの出演です。

**■日時** 5月18日(土) 14時～15時

**■場所** ニコリ2階会議室9

**■内容** 作品名・朗読者  
「春琴抄」 谷崎潤一郎作  
朗読 小山喜美子氏

「花宵」 山本周五郎作  
朗読 小澤 篤子氏  
「君の瞳に乾杯」東野 圭吾作  
朗読 春藤 博子氏

**だこの会**

わらべ歌、絵本の読み聞かせ、手遊びなど

**■日時** 5月23日(木) 11時～11時30分

**■対象** 乳幼児

**中央公民館**  
☎20-1115  


**まなびのサロンCOCCOの「しゃべらん会」**

毎月第2木曜日に、楽しいおしゃべりができる会を開いています。家にこもりがちな方やお友達を作りたい方など、どなたでも自由にお越しください。

**■日時** 5月9日(木) 13時30分～16時

**■場所** ニコリ会議室1  
(時間内出入り自由)

**葎崎の民話 大型紙芝居制作ボランティア募集!**

大型紙芝居制作にご協力いただけるボランティアを募集します。絵心がなくても、塗り絵ができれば大丈夫!葎崎の民話を大型紙芝居に残しま



しよう。

■日時 5月21日(火)・28日(火)・31日(金)、6月4日(火)・10日(月)・25日(火)・28日(金)、7月1日(月)・8日(月)・15日(月) 10時～12時

※都合のよい日にご参加ください。

■場所 ニコリ1階工作室

■定員 12名程度

■彩色指導

■画家 羽中田 桂子氏

■内容 下絵に、アクリル絵具を塗って大型紙芝居を作ります。

■作品 神山の民話

■「為朝(ためとも)さん」

■申込 5月7日(火)から

■日時 6月8日・7月13日・10日・9月7日・10月5日(土曜日・全5回) 9時30分～12時

■日時 6月8日・7月13日・10日・9月7日・10月5日(土曜日・全5回) 9時30分～12時

■復元体験講座(全5回)

■発掘された本物の縄文土器

■斐崎市教育委員会共催

■復元体験講座(全5回)

■日時 6月8日・7月13日・10月5日(土曜日・全5回) 9時30分～12時

(基本全日出席可能な方)

■場所 ニコリ1階工作室

■定員 5名

■持ち物 エプロン・タオル

■申込 5月7日(火)から

■日時 6月12日(水)・13日(木)・14日(金)・19日(水)・20日(木)・21日(金) 10時～15時

■場所 なら★ちび(2階)

■対象 斐崎市在住の方

■申込締切 6月7日(金)

子育て支援センター

2317676




■日時 6月12日(水)・13日(木)・14日(金)・19日(水)・20日(木)・21日(金) 10時～15時

■場所 なら★ちび(2階)

■対象 斐崎市在住の方

■申込締切 6月7日(金)

■日時 6月12日(水)・13日(木)・14日(金)・19日(水)・20日(木)・21日(金) 10時～15時

■場所 なら★ちび(2階)

■対象 斐崎市在住の方

■申込締切 6月7日(金)

■お味噌汁からの「お味噌汁」を作りながら各離乳食

期に合わせた形態に取り分けしていきます。教室の時間は無料で託児を利用できます。

■日時 5月17日(金) 10時～11時30分

■場所 ニコリ1階調理室

■対象 離乳食をはじめている6か月児以上の保護者10名

■参加費 200円

■日時 6月2日(日) 13時30分～15時15分(13時開場)

■場所 ニコリ3階 多目的ホール

■参加費 大人1,000円 夫婦割 1組1,500円

■定員 100名

■日時 6月2日(日) 13時30分～15時15分(13時開場)

■日時 6月2日(日) 13時30分～15時15分(13時開場)

■場所 ニコリ3階 多目的ホール

■参加費 大人1,000円 夫婦割 1組1,500円

■定員 100名

■日時 6月2日(日) 13時30分～15時15分(13時開場)

■場所 ニコリ3階 多目的ホール

■参加費 大人1,000円 夫婦割 1組1,500円

■定員 100名

■日時 6月2日(日) 13時30分～15時15分(13時開場)

■場所 ニコリ3階 多目的ホール

■参加費 大人1,000円 夫婦割 1組1,500円

■定員 100名

※要予約イベントについては電話(「広報を見た」とお伝えください)またはHPでお申し込みください。

知っ得!食育ひろば ー食改推の簡単レシピー

冷凍食品を使って簡単に!

# 「かぼちゃの味噌ポタージュ」

レシピのポイント!

冷凍かぼちゃを使うことで、手軽に作ることが出来ます。牛乳やバターのコクが加わることで、味噌が少量でも満足感のある味に仕上がります。

## 【作り方】

- ①鍋に冷凍かぼちゃ・水・顆粒だしの素を入れて中火にかけ、かぼちゃが柔らかくなるまで煮る。
- ②柔らかくなったら、一旦火を止めて、かぼちゃをマッシャーなどでよく潰し、バターを加え全体的に溶けたら、牛乳を加え再び火にかける。(舌触りが気になる場合は、ミキサーにかける)
- ③フツフツしてきたら、味噌を溶き入れひと煮立ちさせる。



【栄養量 (1人分)】

エネルギー 141kcal

食塩相当量 1.0g

【材料 (4人分)】

- ・冷凍かぼちゃ・・・300g
- ・水・・・200ml
- ・顆粒だしの素・・・小さじ1
- ・牛乳・・・300ml
- ・バター・・・10g
- ・味噌・・・大さじ1

■問い合わせ 健康づくり課 健康増進担当 ☎ 23-4310

お知らせ

上下水道課よりお知らせ

**水道メーターの交換について**  
市では、計量法の定めにより8年に1度、水道メーターの交換を行っています。

該当するお宅には、市から委託を受けた「葦崎市上下水道組合加盟の指定店業者」が、5月から9月下旬までの間、随時事前調査および取替作業に伺います。なお、事前調査の結果、バルブやメーターボックス等の修繕工事をさせていただきます。ご協力をお願いします。

◆交換は無料です。  
◆作業時間は30分程度で、作業中は断水となります。  
◆作業する委託業者は、身分証明書（顔写真入り）を携帯しています。

◆立会いは必要ありません。  
◆お留守の場合でも取替させていただきますのでご了承ください。

◆事前に個別のお知らせは行いませんが、作業を行ったお宅には「作業のお知らせ」を投函させていただきます。

**水道メーター交換前に確認を**  
・メーターボックス上に荷物

を置かないでください。

・メーターボックス付近は庭木で覆わないでください。  
・犬をメーターボックスから離れた場所につないでください。

・メーターボックス内に泥や土が入り、メーターが埋没しないよう清掃をお願いします。

■問い合わせ

上下水道課 水道管理担当  
(内線616・617)

葦崎中央公園芝生広場

「子ども向け開放」

芝生に親しむ遊び場として、小学生以下の子どもを対象に葦崎中央公園芝生広場を開放します。

■開放日

5月19日(日)、6月16日(日)、7月28日(日)、8月18日(日)、9月15日(日)、10月20日(日)、11月17日(日)  
※都合により変更の場合あり

■開放時間

9時～15時

■対象

小学生以下の子どもおよびその保護者等

■注意事項

芝生や散水設備を傷つける恐れのある次のような行為は

禁止します。

・平底の運動靴以外で入場すること（スパイク、ハイヒール等は禁止）  
・芝生の上で、バット、ゴルフクラブ等を使用すること

・芝生の上へ車輛（自転車、三輪車）を乗り入れること  
・芝生の上で飲食すること  
※降雨等で芝生広場にぬかるみなどが生じた場合には、開放を中止します。

■問い合わせ

教育課 スポーツ振興担当  
☎22・0498

「ごんじですか」検査審査会

検査審査会は、選挙権を持つている20歳以上の人の中から「くじ」で選ばれた11人の審査員によって構成されますので、あなたも審査員に選ばれる可能性があります。  
検査審査会では、交通事故や詐欺、傷害など犯罪の被害にあつて警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴しなかったこと（不起訴）について、その処分が不満をもつ被害者などから申立があつた場合に、その不起訴処分が正しかったかどうかを審査します。審査申立などの手続、または検査審査会について知りたい場合は、お問い合わせ

ください。

■問い合わせ

甲府検察審査会  
☎055・213・2548

相談

6月1日は「人権擁護委員の日」

人権擁護委員は法務大臣から委嘱された民間の人たちで、本市では8名が人権相談を受けたり、啓発活動を行ったりしています。6月1日故人権擁護委員の日であることから、全国一斉で相談窓口を開設します。相談は無料で、秘密は厳守されます。安心してご相談ください。

■日時

6月3日(月)  
10時～15時

■相談担当者

葦崎市人権擁護委員

■場所

ニコリ1階会議室

■問い合わせ

総合政策課 政策推進担当  
(内線357)

性暴力の被害にあつてしまったら、一人で悩まず相談を

もし、あなたやあなたの周囲の方が性暴力の被害に遭つてしまったら「やまなし性暴力被害者サポートセンター」かいさば ももこへご相談ください。専門の女性相談員がお話を聞き、必要に応じた

支援を行います。相談は無料で、秘密は厳守します。

■相談専用電話番号

☎055・222・5562

■相談受付

月～金曜日  
(祝日・年末年始を除く)  
10時～16時

※ホームページからも相談フォームにアクセスできます。  
<http://www.sien-yamanas.com/kaisapo-momoko>

■問い合わせ

山梨県県民生活部  
県民生活・男女参画課  
☎055・223・1358

募集

リハビリ専門職によるロコモ予防チャレンジ講座

進行すると介護が必要となる危険性が高まるといわれている「ロコモティブシンドローム」について学び、自分らしい生活を続けていくために健康な身体づくりをしませんか？6種類のマシントレーニングやあん摩マッサージ師のマッサージも体験できます！

■日時

5月18日(土)  
①10時～11時30分  
②14時～15時30分

※2回開催（申込時にご都合の良い回をお選びください。）

■参加費

無料  
(無料送迎もあります。)



## 小児救急医療体制について

### 【お子さんの休日・夜間の急な発熱などには】

小児科の専門看護師による電話相談

【平日】19時～翌朝7時

【土曜日】15時～翌朝7時

【休日】9時～翌朝7時

### ■電話番号

- ・携帯番号（短縮ダイヤル）の場合 ☎#8000
- ・ダイヤル回線の場合 ☎055-226-3369

### 【お子さんの休日・夜間の急病時には】

甲府地区小児初期救急医療センター

甲府市幸町14-6（甲府市地域医療センター内）

※明らかに重症な場合、迷わず、119番をご利用ください。

### ■問い合わせ

健康づくり課 健康増進担当 ☎23-4310

県庁医務課 ☎055-223-1480

※県庁医務課HP <https://www.pref.yamanashi.jp/imuka/82789260079.html>

**アフリカへ毛布をおくる運動**  
アフリカへ毛布をおくる運動は、34年余り活動を続け400万枚を超える毛布を送り届けてきました。毛布をアフリカの家族へ、命をつなぐぬくもりと思いを

- 対象 65歳以上の方
- 定員 各回9名
- 持ち物 上履き、汗拭タオル
- 場所 ニコリ3階通所リハビリテーション虹の郷韮崎
- 申込締切 5月15日（水）
- 申し込み・問い合わせ 岩下内科医院 通所リハビリテーション虹の郷韮崎 ☎45・7437（長沼）

- 私たちは確実に届けます。ご協力をお願いします。
- 収集日 5月19日（日）10時～15時
  - 収集場所 JA梨本店駐車場
  - 問い合わせ アフリカへ毛布をおくる運動 動山梨 峡北地区担当 ☎090・1114・7986（新海）

### イベント

#### 穂坂自然公園イベント情報

#### ①トレイルランニング教室

- 日時 5月11日（土）10時～12時
- 定員 30名

#### ■参加費 200円

#### ②燻製作り体験教室

- 日時 5月19日（日）10時～12時
- 定員 15名

#### ■参加費 500円

#### ③森の健康ウォーキング教室

- 日時 5月26日（日）10時～12時
- 定員 20名

#### ■参加費 100円

#### ■問い合わせ

- 穂坂自然公園 ふれあいセンター ☎37・4362

#### 親子で楽しくかけっこ教室！

青空の下、親子で楽しくからだを動かしましょう。

- 日時 6月8日（土）10時～12時
- 場所 韮崎市中央公園 陸上競技場

#### ■講師 佐野 夢加先生

（ロンドン五輪陸上競技日本代表）

#### ■費用 1人300円

#### ■定員

小学1～3年生の親子30組

#### ■持ち物 水筒（飲物）・汗拭きタオル・帽子など

#### ■申込 5月20日（月）から

（定員になり次第締切）

#### ■申し込み・問い合わせ

教育課生涯学習担当

（内線268）

#### ■参加費 200円

#### ■日時 5月12日（日）

- 16時30分開場 17時開演
- 会場 東京エレクトロン 韮崎文化ホール（大ホール）

#### ■会場 東京エレクトロン

※韮崎駅から無料シャトルバス（16時15分）あり。帰りは終了次第運行。

#### ■問い合わせ

- 日時 5月21日（火）13時～16時30分
- 場所 甲府地方・家庭裁判所

#### ■募集人数

約40名（参加無料・先着順）

#### ■内容

- (1) 模擬裁判員体験
- (2) 法廷見学（写真撮影可）
- (3) 裁判員経験者および法律家によるパネルディスカッション

#### ■申込期間

- 5月7日（火）～17日（金）8時30分～17時
- （土・祝日を除く）

#### ■申し込み・問い合わせ

甲府地方裁判所事務局 総務課庶務係 ☎055・235・1133

#### ■市の人口 4月1日現在

	4月1日現在	(前月比)
男	14,736人	(うち外国人229人) 44人減
女	14,832人	(うち外国人266人) 55人減
計	29,568人	(うち外国人495人) 99人減
世帯数	12,669世帯	22世帯増

#### ■国民健康保険より

4月に韮崎市国民健康保険で支払った額（保険者負担額）は、144,341,579円（前年同月比 6.37%減）で、1人あたりの保険者負担額は、21,333円（前年同月比 3.35%減）でした。引き続き健康に気をつけ医療費の節約にご協力ください。

#### 映画「みんなの学校」上映会

不登校も特別支援学級もなく、みんなで一緒に学べる学校作りに取り組んだ公立小学校のドキュメンタリー映画「みんなの学校」を上映と映画企画者である追川緑氏による特別講演会を実施します。

- 日時 5月25日（土）
- 上映 13時30分から 15時40分

#### ■会場 山梨県弁護士会館

特別講演会 15時40分から

#### ■定員 先着100名

#### ■問い合わせ

（予約不要・無料） 山梨県弁護士会 ☎055・235・7202



## 遷宮二二〇〇年に向けて

# 武田八幡宮の本殿、修復し装いを新たに

武田の里 にらさきを象徴する武田八幡宮。その境内の奥に鎮座するのが、国の重要文化財に指定されている本殿です。その姿は、武田家の氏神らしい雄大な存在感を放っていて、全国各地から多くの参拝者が訪れています。

弘仁13年（822年）に勅命によって、九州の宇佐八幡宮を勧請したことから始まります。甲斐源氏からの信仰も厚く甲斐武田家の初代当主武



▲本殿修理の起工式

田信義が元服をして以来、武田家の氏神としてその歴史を見守り続けてきた神社です。本殿の特徴は、3つの扉があり、大きな屋根が正面へ流れるように延びている三間社流造りという建築様式です。

現在の姿は、武田信玄の時代のものであると伝わっています。

その武田八幡宮の本殿の修理が約40年ぶりに行われます。専門技術を持つ職人たちによる檜皮の屋根を葺き替える修理です。

檜皮葺は、日本古来の伝統的な屋根で、出雲大社や北野天満宮、山梨県では、北口本宮富士浅間神社本殿といった日本を代表する神社で見られる技法です。武田八幡宮の本殿も同じ技法であり、日本古来の伝統美を受け継いだ神社であるといえます。

本殿修理の歴史は、武田信



▲武田八幡宮の本殿

玄が、天文10年（1541年）に行ったという記録が最も古く、武田氏が滅亡したのちも、徳川家康の重臣である平岩親吉が修理を行っています。

また、甲府藩主の柳沢吉保が、神社の修理に関わっていることも確認されています。

このことから武田八幡宮の修理は、歴史上の人物たちが関わる一大事業であったといえます。この歴史的事業が、

平成という時代が終わり、令和の時代が始まった記念すべき年に始まりました。

2022年に遷宮1200年を迎えようとしている武田八幡宮は、長い歴史の中で継承されてきた日本の伝統的な技術によって修復されつつあります。

本殿は現在、仮設屋根に包まれていて、見ることは出来ませんが、仮設屋根が外れた時、再び日本の伝統的な美しさとして武田家の氏神らしい雄大な姿を目にすることが出来ます。

5月11日には、本殿修理の見学会の開催が決まりました。普段は、遠目からしか見ることのできない本殿をこの日のみ間近で見ることが出来ます。

また、本殿を見学しながら、今回は特別に修理している職人の方が、修理の方法や技法等の解説をしてくださいます。日本の伝統技術をより一層深く知ることが出来る数少ない機会です。

なお見学会は、2回行いますが、安全管理上1回につき15名様限定の見学会となります。

武田の里を象徴する文化財を共に後世まで継承していきましょう。

（文化財担当 半澤直史）

中央公民館・武田八幡宮共催イベント

### 武田八幡宮の

### 本殿修理工事

### 現地見学会開催決定!!

#### ■日時

5月11日（土）

第1回 9時50分集合

第2回 11時20分集合

※見学時間は、約1時間

#### ■集合場所

武田八幡宮社務所広場

#### ■参加費 無料

#### ■定員 各説明会先着15名

#### ■受付・整理券配布場所

韮崎市教育委員会

#### ■申込受付期間

5月7日（火）～10日（金）

#### ■その他

・見学会には整理券が必要です。

・雨天の場合は中止



#### ■問い合わせ

教育課 文化財担当

（内線271）